

平成24年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	中東淡水化研究センター基金拠出金	担当部局庁	中東アフリカ局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成8年度開始 ・未定	担当課室	中東第一課	課長 長岡 寛介				
会計区分	一般会計	施策名	国際機関等を通じた経済・社会分野に係る国際貢献に必要な経費					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項 外務省組織令第59条第5項	関係する計画、通知等	MEDRC事務局からの要請					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「淡水化に関連する基礎研究及び応用研究の振興、実施、調整等を行うこと。また、淡水化の技術的な工程を改善することにより、中東と平和プロセス並びに中東及びその他地域の人々の生活水準の向上に貢献すること」(設立協定)							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1) 設立経緯: 中東と平和多国間協議は、91年のマドリッド会議で決定された枠組みに従い、5つの作業部会(環境(我が国が議長)、水資源、経済開発、難民、軍備管理)を設けて活動を展開してきた。オマーンは、水資源作業部会第3回会合(93年10月)において、淡水化に係る経費の削減を目的とした機関の設立を提案。94年4月の第5回会合において、オマーンは、右提案を具体化させ、自国内に「中東淡水化研究センター」を設立することを提唱し、このオマーン提案が同年11月の第6回会合において全会一致で採択された。 (2) 事業内容: 域内のキャパシティ・ビルディング向上のための研修実施、研究開発の助成を中心に実施している。							
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☒ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	—	8	6	—	—	
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
	計		—	8	6	—	—	
	執行額		—	8	6			
執行率(%)		—	100	100				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	淡水化に関連する基礎研究及び応用研究の振興、実施調整を通じた淡水化の技術的な工程の改善により中東地域の生活水準向上に貢献するという本機関の目的に賛同し加盟したメンバー国数。		成果実績	国数	—	8	8	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	中東と平和コアパーティー間の信頼醸成をはかりつつ、域内における淡水化部門の技術力向上に貢献。 MEDRC全体の各種研修実施数及び研究開発の助成事業数		活動実績 (当初見込み)	事業	—	73 (73)	77 (78)	— (—)
単位当たりコスト	75 (千円/1事業)		算出根拠	23年度拠出額/助成事業数				
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検				
	評価	項目		評価に関する説明
目的・状況・予算の	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		我が国は多国間協議における各作業分科会（WG）のうち環境WGの議長を、水資源WGでは共同議長国を務めており、その中でもMEDRCに対しては設立当初から関与している他、国際社会に於いて多国間協議プロセス再開の重要性が改めて着目され始めている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
	－	不利用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、使途・費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		資金はMEDRC事務局管理の下、適切に執行されており、半年に1回執行理事会において運営や予算等について報告・協議されている。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		実績として77の研究事業を実施している他、近年では中東和平コア・パーティーが直接裨益するプロジェクトに特価。集中するような方針転換を図り、ヨルダン渓谷に於ける汽水利用による農業灌漑支援プロジェクトがイスラエル・パレスチナ。ヨルダンの3者協力案件や、パレスチナ西岸における淡水化プロジェクトなどの案件が形成されつつある。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		
		※類似事業名とその所管部局・府省名		
－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			
点検結果	MEDRC事務局管理の下、適切に執行を行った。			
予算監視・効率化チームの所見				
		－		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）				
		－		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	－	平成23年行政事業レビュー	147	